



福岡市ため池ハザードマップ

□ ため池とは？

農業用水を貯え、必要な時に水田に水を送れるよう人工的に造られた池のことです。また、農業用水を確保するだけではなく、右に示すような機能もあります。



洪水防止



防火対策



土砂流出防止



生態系の保全

□ ため池の決壊の主な原因

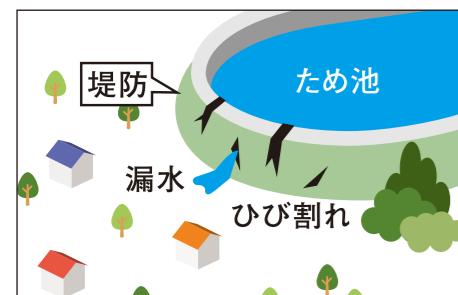


大雨によりため池の水位が上昇すると堤防に水が浸透して漏水が発生したり、あふれ出た水の勢いで堤防が浸食され決壊に至るおそれがあります。



地震の揺れにより堤防が異常な力を受け、亀裂や漏水が発生したり、地盤の液化により堤防が変形することで決壊に至るおそれがあります。

□ 避難情報の発令



発令される情報	取るべき行動
緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
避難指示	危険な場所から全員避難

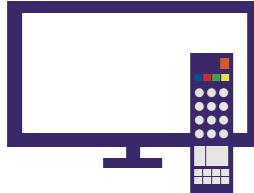
ため池の異常等を発見した場合は、右下の「緊急時の連絡先」までご連絡をお願いします。

□ 防災情報の入手

福岡市

防災情報

テレビのデータ放送
災害時、テレビのリモコンのdボタンを押して、気象情報や避難情報を入手できます。



福岡市LINE公式アカウント
避難情報や大雨等の気象情報や地震情報などをLINEでタイムリーに受け取ることができます。

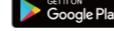



福岡市防災メール
最新の気象情報や地震・津波情報、雨量・河川水位情報、土砂災害警戒情報、避難指示などの緊急情報を携帯電話やパソコンでメールで提供します。



防災アプリ ツナガル+
災害時に市と直接つながることのできるアプリです。避難所内の情報共有や市からの支援物資情報などを知ることができ、避難場所を発信し市に支援を求める 것도できます。





総合ハザードマップ
各種災害リスクをインターネット上で一元的に確認できます。地域や家庭における防災・減災のため、身の回りの災害リスクや避難経路等の確認をご活用ください。




住民のみなさま

「ため池ハザードマップ」は地震などでため池が決壊した場合に想定される浸水の範囲や深さ、避難場所などの情報をまとめた地図です。いざという時に適切な避難行動がとれるように、地図の内容を確認して、災害への備えにお役立てください。

□ ため池ハザードマップの使い方

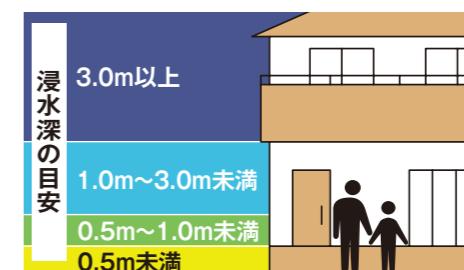
① 自宅を見つけましょう

ため池ハザードマップで自宅を見つけ、災害リスクを確認しましょう。



② 適切な避難行動を理解しましょう

浸水の深さに応じた避難方法を確認し、あなたに必要な避難行動を理解しましょう。



③ 避難先を決めましょう

立ち退き避難が必要な場合は、避難先を決めましょう。公民館など市施設だけでなく、親戚や知人宅など、ご自身に合った避難先を決めておきましょう。



④ 避難ルートを決めて歩いてみましょう

避難ルートを複数決めましょう。また、決めたルートを実際に歩いて、安全に避難できるかを確かめましょう。



⑤ 家族で災害の対応を話し合いましょう

災害時の行動を家族で話し合い、もしもの時の集合場所や、約束事を決めておきましょう。



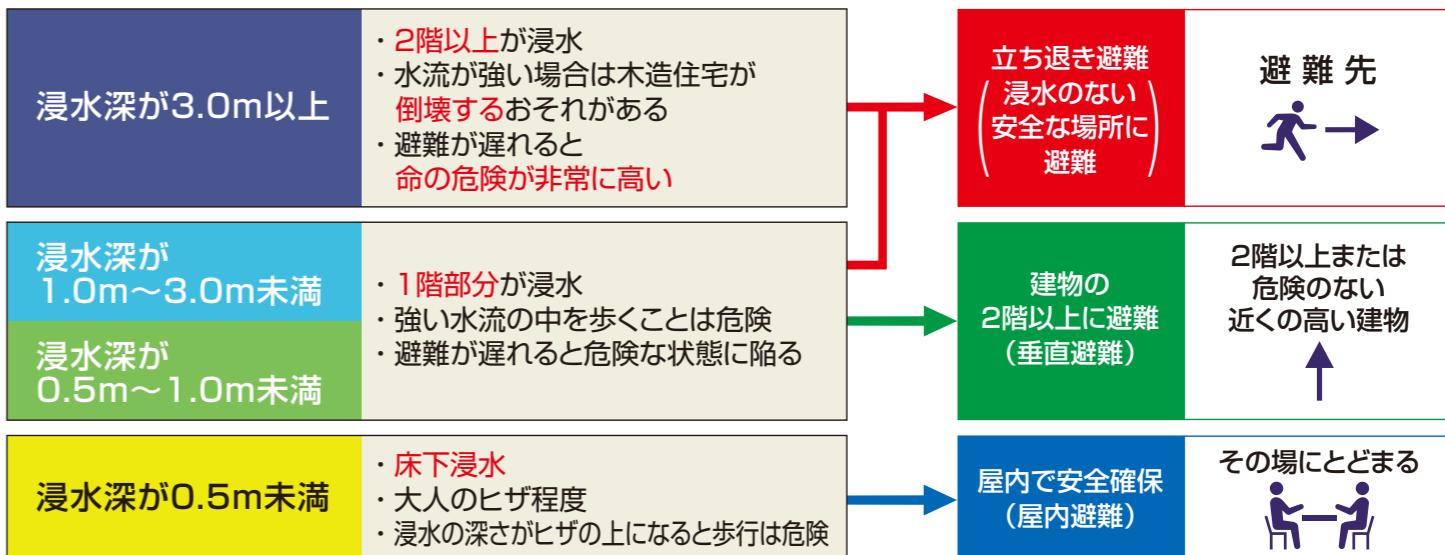
⑥ 学校や近所で話し合いましょう

学校やご近所で話し合い、災害時にみなさんが協力して避難できるようにしておきましょう。



□ 避難方法

マップで自宅周辺の浸水の深さを確認し、基本的な避難の仕方を考えましょう。



□ 緊急時の連絡先

お問い合わせ内容	ため池の異常等	避難情報の確認	避難所の開設状況	人命に係わる災害	災害時の安否確認
関係機関	農林水産局農業施設課 733-5541	市民局防災・危機管理部 711-4056	東区役所総務課 645-1007	警察 110	消防・救急 119